

タワーウォール

125TW-2500

<倉庫業法 2500N/m² 対応 施工要領書>

OKUJU
Space Creator

< 125TW-2500 倉庫業法 2500N/m²に対応可能な軽鉄間仕切壁 >

従来のスタッドP-125TWは、倉庫業法 2500N/m²で使用すると、スタッドピッチを狭くしても、壁高さ4m程度が限界であり、それを超えると、リップ溝型鋼や角パイプ等で補強しなければなりませんでした。

P-125TW 1.0を使用する事により、補強材を使用することなく、最大9.3mまで施工する事が可能になりました。(載荷試験により、破壊しないことを確認しました。)

工場・倉庫等の、倉庫業法 2500N/m²に対応する必要がある壁に適用可能です。

本書は、倉庫業法 2500N/m²に対応した仕様を記述しています。

1. 倉庫業法 2500N/m²対応した仕様

スタッド P-125TW 1.0 板厚 t=1.0mm を、@227.5mm、@303Wmm、@227.5Wmmのピッチで使用する。

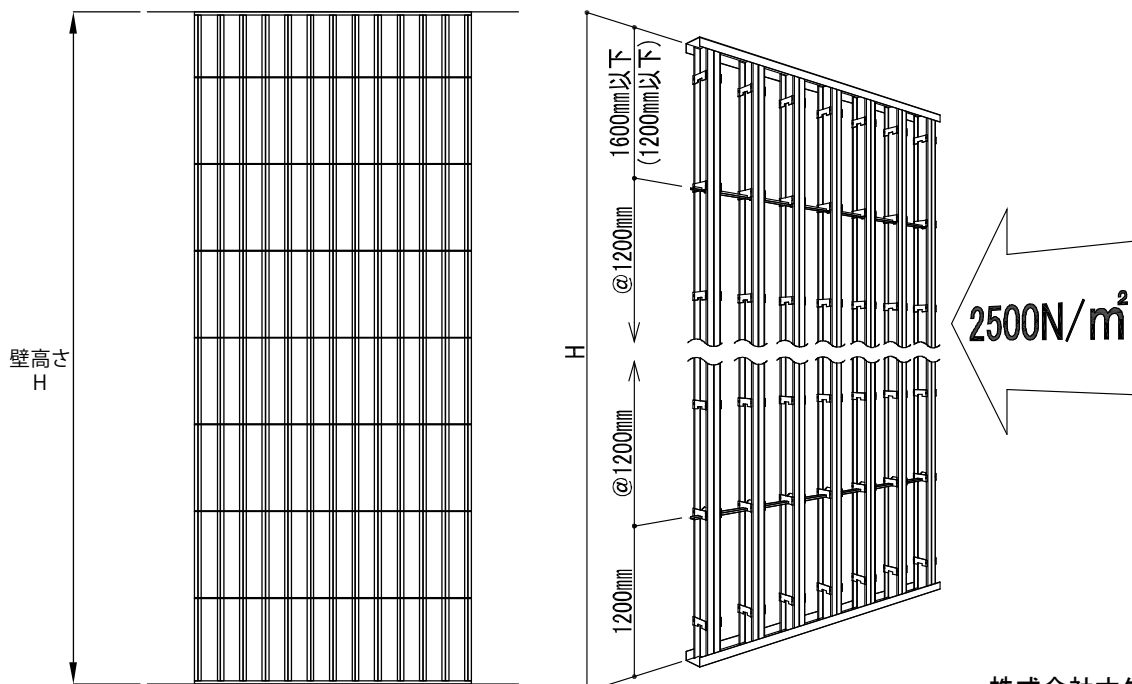
- ・ 必ず、スラブ to スラブ固定で使用する事。(天井下地固定不可)
- ・ 最大壁高さ…9.3m (壁仕上材、スタッドピッチにより変わります)

(倉庫業法 2500N/m²対応でのスタッドピッチによる制限高さを、下記の<表1>に定める。)

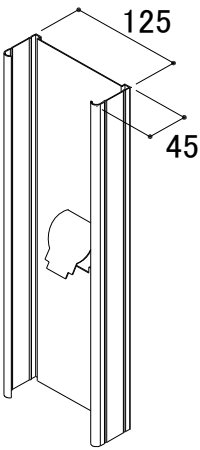
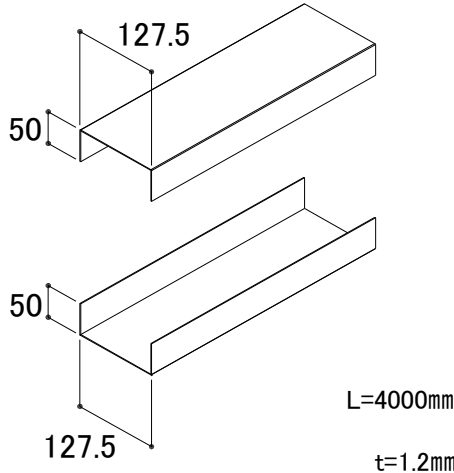
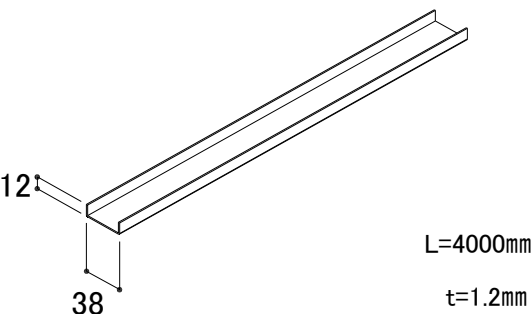
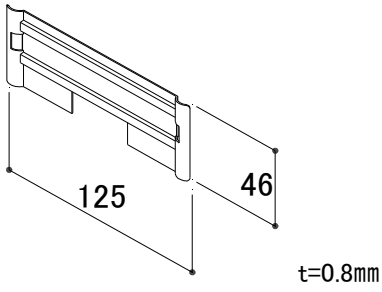
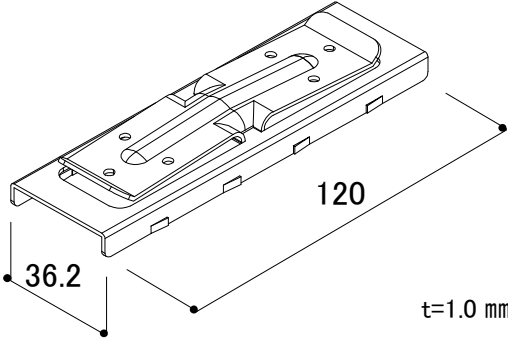
<表 1>

倉庫業法 2500N/m ² に対する制限高さ					
壁仕様		せつこうボード t21+21 片面張り (GB-F) <Sウォール 等>		せつこうボード t12.5+12.5 両面張り (GB-R・F共) <S12 等>	
		壁高さ	たわみ量	壁高さ	たわみ量
スタッド ピッチ	@227.5mm	6.1 m	130.8 mm L/46	5.9 m	84.9 mm L/69
	@303W mm	8.2 m	184.1 mm L/44	7.9 m	160.9 mm L/49
	@227.5W mm	9.3 m	225.9 mm L/41	9.0 m	207.6 mm L/43

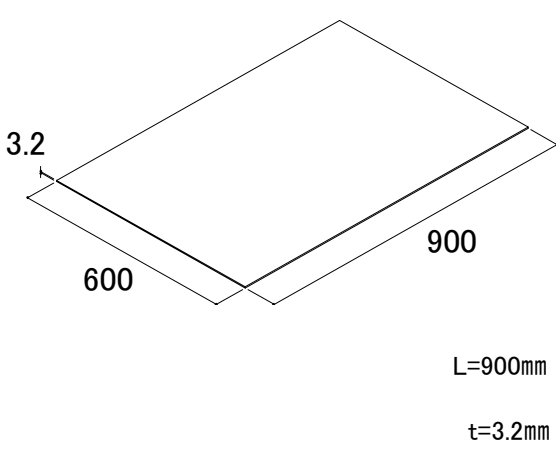
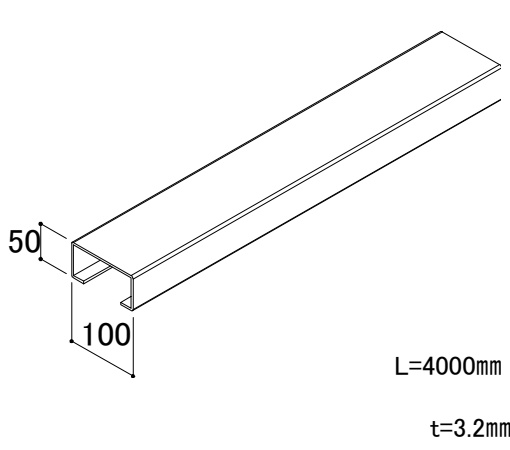
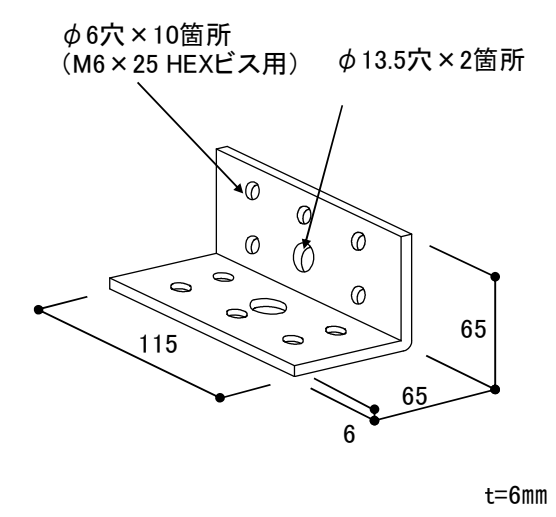
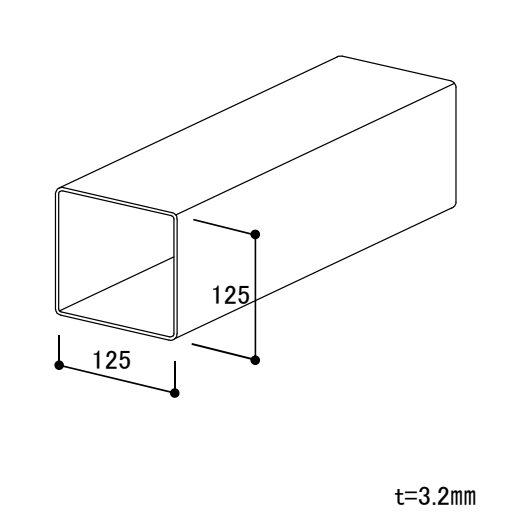

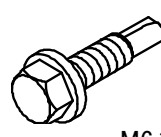
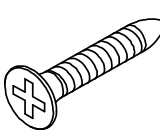
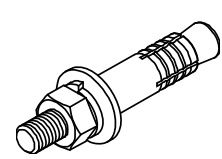
- ・ たわみ量は2500N/m²載荷時の参考値です。
- ・ 当社の制限高さは、2500N/m²を超え3000N/m²程度まで載荷した場合に破壊のないものとしています。
- ・ 商品例は、吉野石膏(株)のものを記載しています。



2. タワーウォール 125TW-2500用 使用部材一覧

スタッド・ランナー	P-125TW 1.0	Pランナー125T (上下共)
	 <p>t=1.0mm</p>	 <p>L=4000mm t=1.2mm</p>
胴縁 ・ スペーサー ・ ジョイナー	N-38×1.2 (胴縁)	PMクリップ125 (スペーサー)
	 <p>L=4000mm t=1.2mm</p>	 <p>t=0.8mm</p>
	N-38ジョイナー (胴縁接合部)	
	 <p>t=1.0 mm</p>	

タワーウォール 125TW-2500用 使用部材一覧

上部ランナー 受下地	ベース下地 : FB-W600×3.2	上部ランナー受下地 : C-100×50×20×3.2
	 <p>L=900mm t=3.2mm</p>	 <p>L=4000mm t=3.2mm</p>
開口 補強 材	NWD-W125 (取付金物)	□-125×125×3.2(縦材・水平材)
	 <p>φ6穴×10箇所 (M6×25 HEXビス用) φ13.5穴×2箇所</p> <p>t=6mm</p>	 <p>t=3.2mm</p>
ビス 関 連	セルフドリリングビス(ランナー固定)	セルフドリリングビス(開口補強固定)
	 <p>φ5×19mm</p>	 <p>M6×25mm HEXビス</p>
	<p>ボードビス</p>  <p>12.5mm用 : φ3.5×22mm 21mm用 : φ3.5×32mm</p>	<p>アンカー</p>  <p>S-QCアンカー T-1030:M10×45</p>

3. 各部位仕様

P-125TW 1.0は、材質・めっき付着量等はJIS A 6517に準じた仕様としている。

JIS規格外の高さに対応するため、仕様を一部変更している。以下を、記述通り厳守すること。

a. ランナー固定

<コンクリート及びデッキプレートへ固定する場合>

コンクリートへの打ち込みピンは間隔を80mm以上離し、2本/箇所を所定の間隔で確実に固定する。

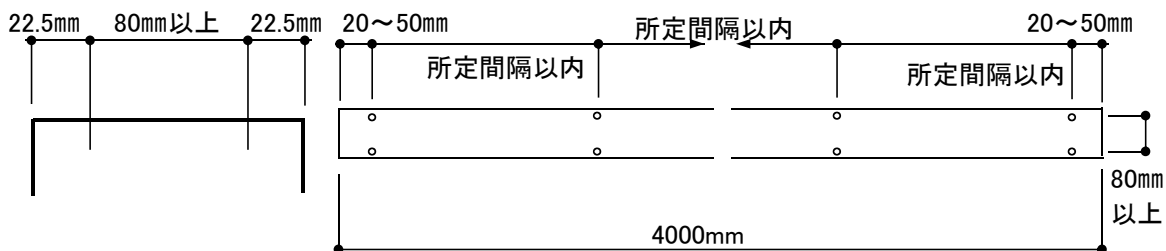
デッキプレートの場合はリブをカットした状態で、打ち込みピンは2本/箇所を所定の間隔で確実に固定する。

- ・ ガス式打ち込みピン (例:ヒルティピン X-C 20 G3 MX)
- ・ 電動式打ち込みピン (例:ヒルティピン X-C 20 B3 MX)

<構造デッキへ固定する場合>

構造デッキに固定する場合は、上部ランナー受下地の通し材もしくはベース下地を使用して、ランナー取付下地を設けてから、所定間隔でφ5×19ビスを2本/箇所固定する。

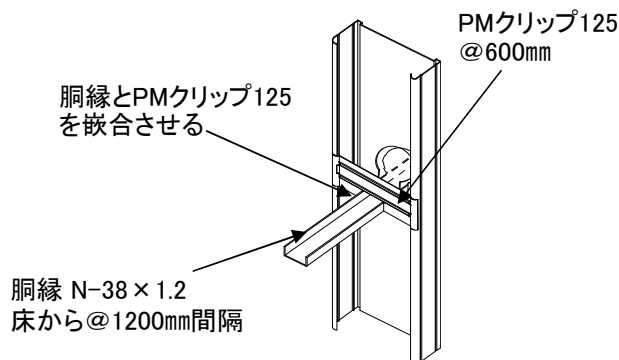
P.5「打ち込みピン<P-125TW 1.0>倉庫業法 2500N/m²に対するランナー固定基準」参照。



b. 胴縁

- ・ 胴縁は N-38×1.2を、床から@1200mm間隔に取付ける。
上部ランナーから400mm以内に胴縁が位置する場合は、その胴縁は省略することができる。
(Max 1600mm)
- ・ 間仕切材は、胴縁とスペーサー<PMクリップ125>を確実に嵌合させる。

(注) 吉野石膏 Sウォールは認定上、胴縁を全て@1200mm間隔で取付け、上部スラブから400mm以下に胴縁が位置しても、省略することはできない



打ち込みピン<P-125TW 1.0>倉庫業法 2500N/㎡に対するランナー固定基準

倉庫業法 2500N/㎡対応 を考慮した場合の、スタッド制限壁高さに対するランナーの固定ピッチを下記の表に定める。

< コンクリートに取付ける場合 >

- ・ガス式打ち込みピン (ヒルティピン X-C 20 G3 MX を使用 短期許容荷重:1066N/本)
- ・電動式打ち込みピン (ヒルティピン X-C 20 B3 MX を使用 短期許容荷重:900N/本)

ガス式 固定ピッチ (定尺4m)	倉庫業法 2500N/㎡に対する制限高さ		電動式 固定ピッチ (定尺4m)
	せっこうボード t21+21 片面張り (GB-F) <Sウォール等>	せっこうボード t12.5+12.5 両面張り (GB-R・F共) <S12等>	
@250mm以下 (2列×17箇所)		5.9m	@210mm以下 (2列×20箇所)
@190mm以下 (2列×22箇所)		7.9m	@160mm以下 (2列×26箇所)
@160mm以下 (2列×26箇所)		9.0m	@140mm以下 (2列×30箇所)
@240mm以下 (2列×18箇所)	6.1m		@210mm以下 (2列×20箇所)
@180mm以下 (2列×23箇所)	8.2m		@150mm以下 (2列×28箇所)
@160mm以下 (2列×26箇所)	9.3m		@130mm以下 (2列×32箇所)

※ ヒルティピンは確実に打ち込む。

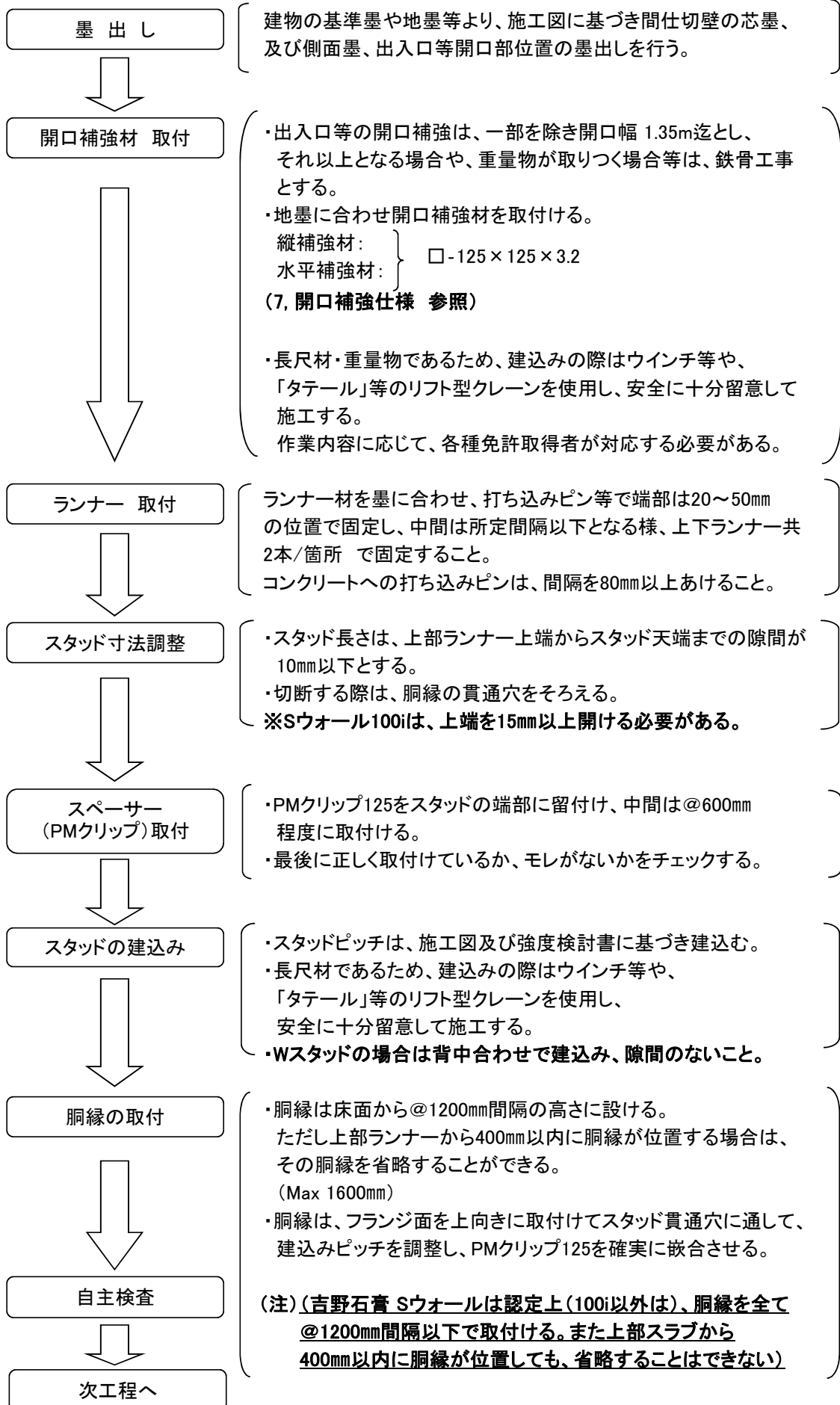
< 先行金物に取付ける場合 >

- ・セルフドリリングビス (φ5×19 ピアスビス を使用の場合 短期許容荷重:1485N/本)

セルフ ドリリングビス 固定ピッチ (定尺4m)	倉庫業法 2500N/㎡に対する制限高さ	
	せっこうボード t21+21 片面張り (GB-F) <Sウォール等>	せっこうボード t12.5+12.5 両面張り (GB-R・F共) <S12等>
@380mm以下 (2列×12箇所)		5.9m
@300mm以下 (2列×15箇所)		7.9m
@260mm以下 (2列×17箇所)		9.0m
@380mm以下 (2列×13箇所)	6.1m	
@280mm以下 (2列×18箇所)	8.2m	
@250mm以下 (2列×20箇所)	9.3m	

※ 床面がコンクリートの場合は、下部ランナーは、コンクリート打ち込みピンの固定ピッチにならう事。

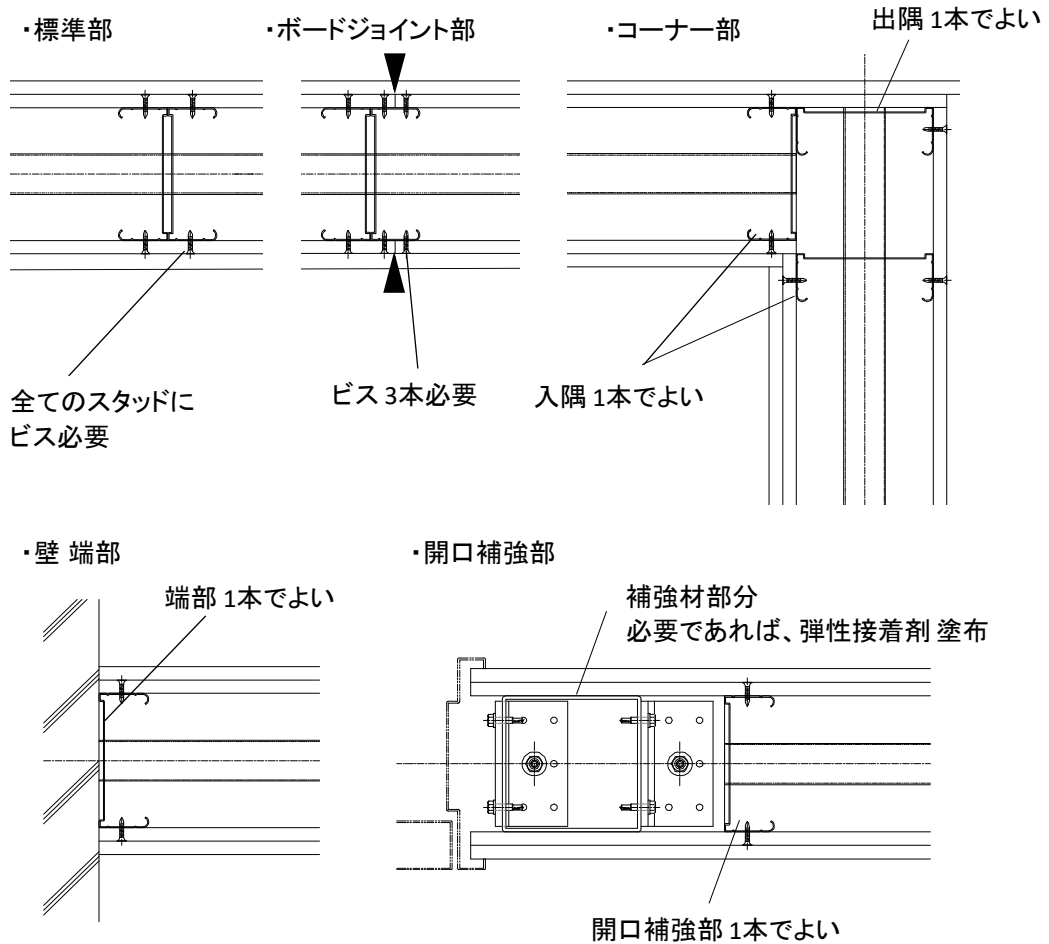
4. 施工手順



5. ボード張りについて

a. 留付けビスについて

- ボードビスは所定の長さ、軸径のものを使用し、**留付けピッチは周辺部・中間部共@200mm以下とする。**
- Wスタッドの場合も、片面張り・両面張りを問わず、**必ず全てのスタッドにボードビスを留付けること。**
- 上張りボードは、通常の接着剤を使用し、ステープルを併用して留付けること。



6. その他、注意事項

a. 搬入・納入

6m以上の部材は10t車での積載が基本となる。その為、現場への搬入路、荷降ろし方法等は、周辺の規制や許可も含め、現場との打合せが必要。(クレーン、レッカー等は結束重量、方法を確認し、指示する必要あり)

b. 建込み時

長尺材で重量も重くなる為、建込み時にはウインチ等や、「タテール」等のリフト型クレーンを使用し、安全に十分配慮し施工する。作業内容に応じて、各種免許取得者が対応する必要がある。

<参考重量> P-125TW 1.0:18N/m (1.826kg/m)
□-125×125×3.2:118N/m(12kg/m)

c. 材料保管

製品は、湿気を呼ばない室内の平らな場所に、りん木等を設置して水平に保管し、荷崩れを起こさないようにする事。

7. 開口補強仕様（ダクト開口補強を含む）

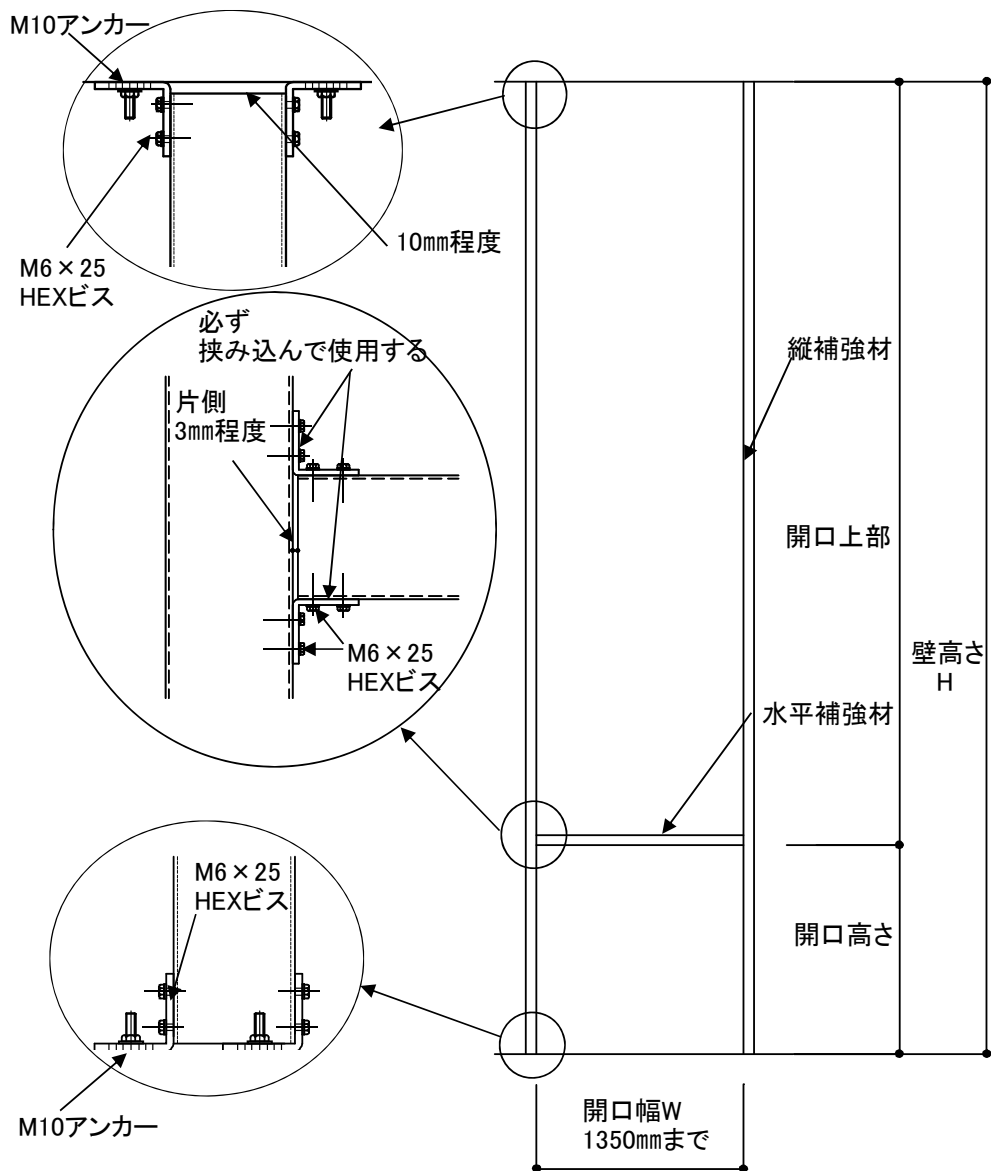
開口補強材は、以下の部材を使用する。

- ・ 縦補強材：
 - ・ 水平補強材：
- 125×125×3.2

ダクト開口補強も全て同様とする。これは、開口部上下のスタッドが受ける荷重を負担する為で、スタッドを切断する場合、必ず補強材を用いること。

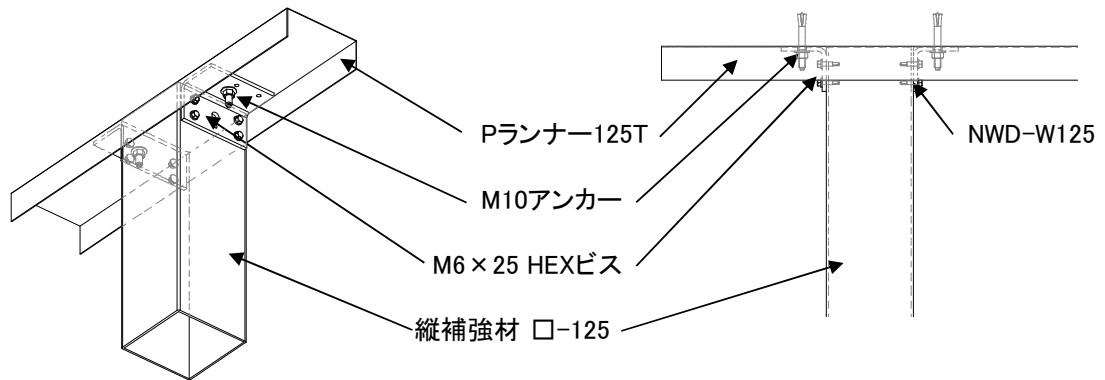
※ 開口補強材は錆止め塗装品（JIS K 5674）となる。
在庫及び、工場での寸法カットは納期確認が必要。

- ・ 水平補強材は一部を除き、幅 1.35m迄とし、それ以上は鉄骨工事とする。
- ・ 補強材の接合部は取付金物 NWD-W125 を使用して、M6×25 HEXビスで所定の本数以上で固定する。（P.15「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」参照）
- ・ 水平補強材、縦補強材の接合部は、必ず挟み込んで固定する。
- ・ スラブの場合は、M10アンカーでNWD-W125を固定する。
- ・ 長尺材、重量物であるため、建込みの際はウインチ等や、「タテール」等のリフト型クレーンを使用し、安全に十分配慮し施工する。
作業内容に応じて、各種免許取得者が対応する必要がある。



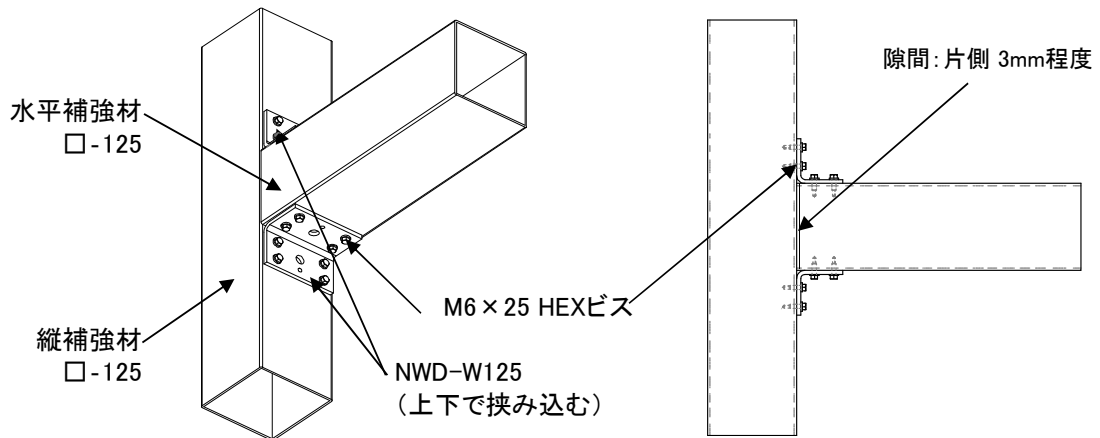
<開口補強材 取付要領>

1, 上側スラブ固定部



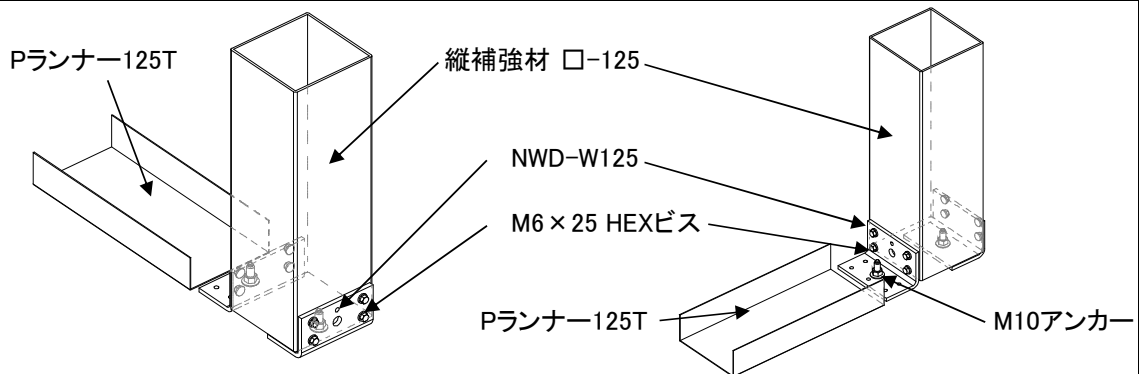
- ・縦補強材を、NWD-W125 にM6 x 25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
 - ・スラブにはM10アンカーでNWD-W125を固定する。
- (P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)

2, 水平材固定部



- ・壁荷重によりM6 x 25 HEXビス指定本数以上で固定する。
 - ・水平補強材と縦補強材の接合部の隙間は、片側 3mm程度とする。
- (P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)

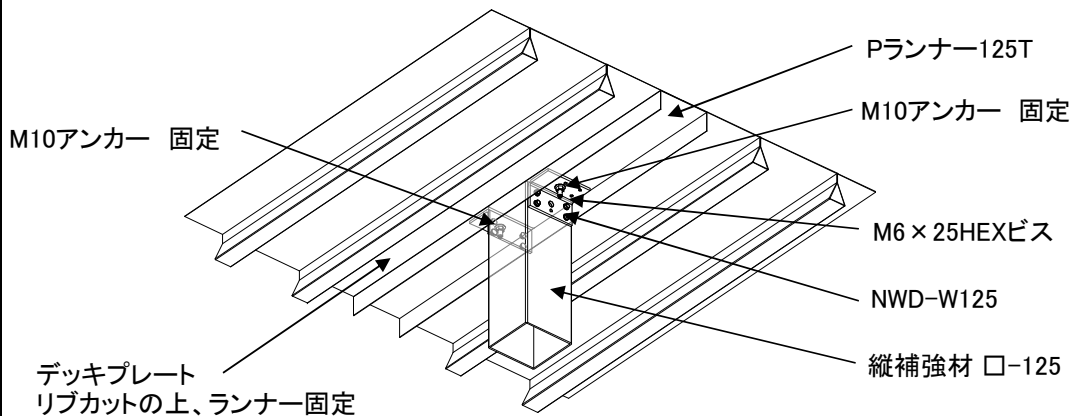
3, 下側スラブ固定部



- ・縦補強材を、NWD-W125 にM6 x 25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
 - ・スラブにはM10アンカーでNWD-W125を固定する。
- (P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)

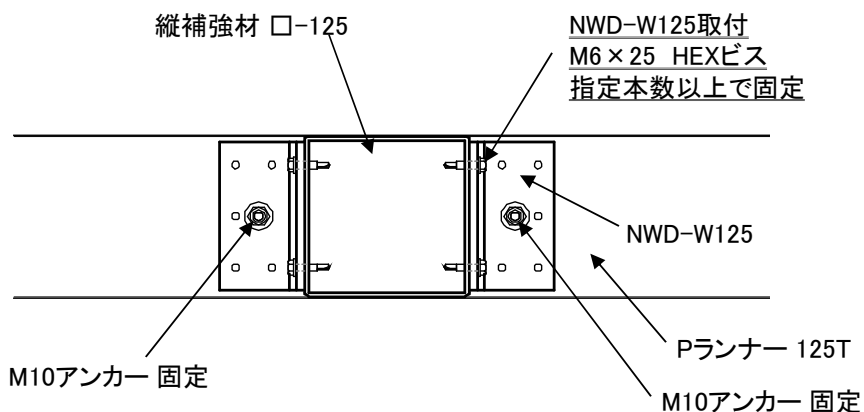
<ランナー、及び開口補強材 取付要領>

上側デッキプレート固定部(デッキプレートリブと間仕切が平行の場合)



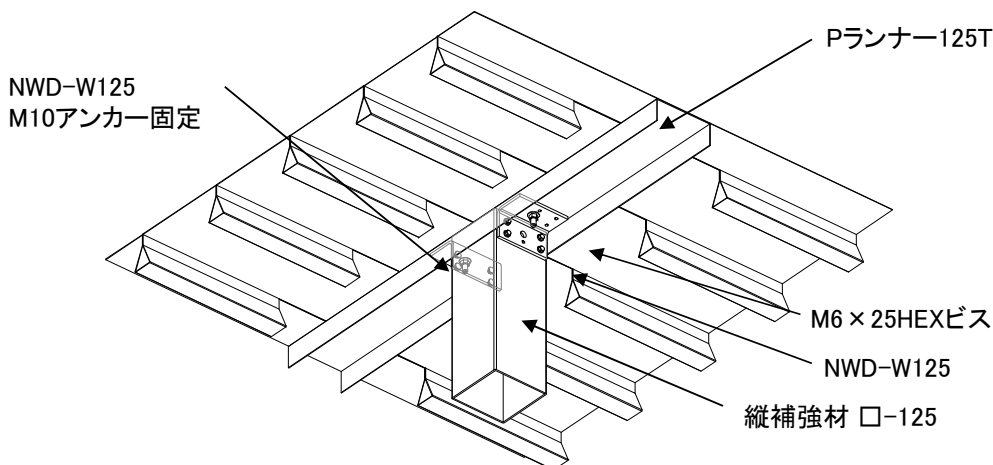
- ・NWD-W125を、縦補強材にM6 x 25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)
- ・デッキプレートのリブは、間仕切に干渉する部分は、強度を確保する為リブをカットする。
Pランナー-125Tは所定本数の固定ピンで固定する。
- ・開口補強部分にはM10アンカーで固定し、
M6 x 25 HEXビスは指定本数以上でNWD-W125を縦補強材に固定する。

- ・NWD-W125を、縦補強材を挟み込んでM10アンカーで固定する。
- ・NWD-W125取付は、M6 x 25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)



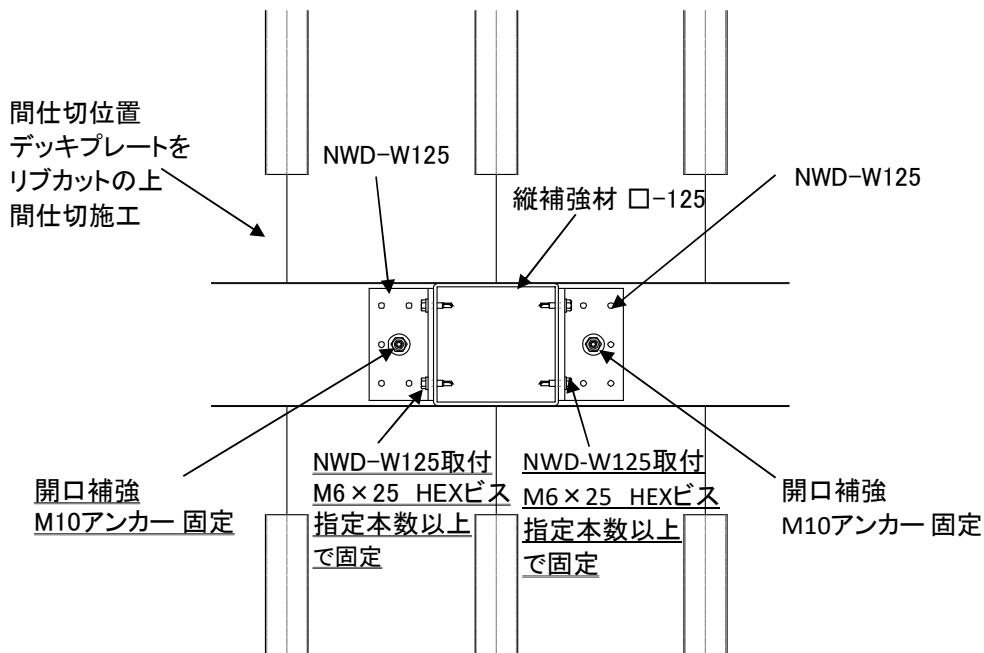
<ランナー、及び開口補強材 取付要領>

上側デッキプレート固定部 (デッキプレートリブと間仕切が直交の場合)



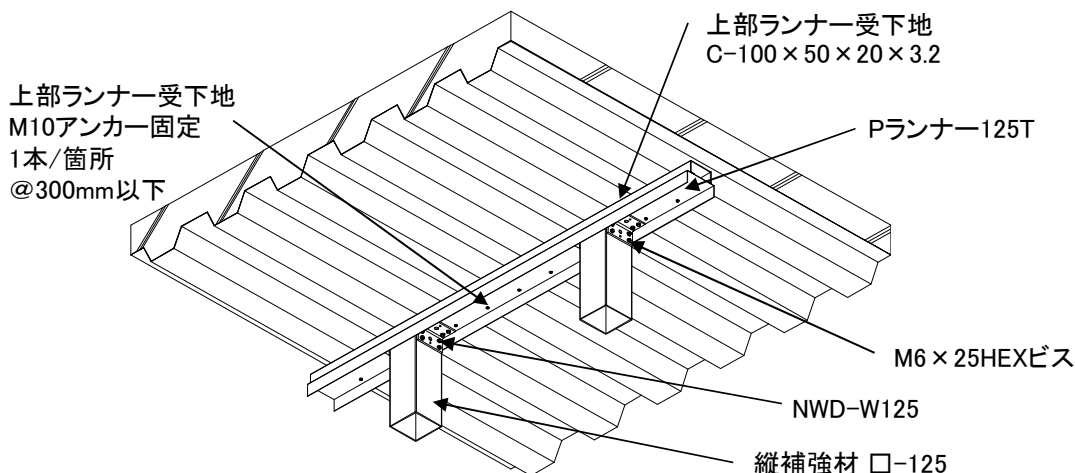
- ・NWD-W125を、縦補強材にM6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)
- ・デッキプレートは、強度を確保する為、リブをカットして下さい。
Pランナー125Tは所定本数の固定ピンで固定する。
- ・開口補強部分にはM10アンカーで固定し、
M6×25 HEXビス指定本数以上でNWD-W125を縦補強材に固定する。

- ・開口補強材両側のデッキプレートリブはカットし、M10アンカー合計2本で固定する。
- ・NWD-W125取付は、M6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)



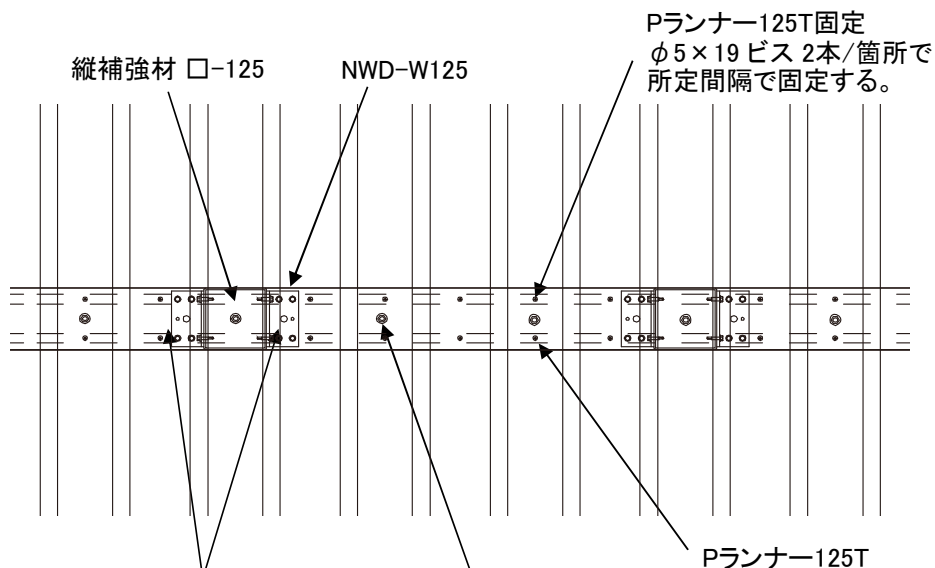
<ランナー、及び開口補強材 取付要領>

上側構造デッキ固定部 (デッキと間仕切が直交の場合)



- ・NWD-W125を、縦補強材にM6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)
- ・上部ランナー受下地に、Pランナー125Tをφ5×19 ビス2本/箇所
で固定する。
(上部ランナー受下地取付ピッチは、M10アンカーで@300mm以下)
- ・開口補強部分は、両側にNWD-W125をM6×25 HEXビス指定本数以上で
上部ランナー受下地に固定する。
- ・スラブとの取り合い部は納まりが多種多様な為、各現場にて協議の上、
対応のこと。

- ・開口補強材は上部ランナー受下地に、M6×25 HEXビスで片側指定本数以上で固定する。
- ・開口補強材へのNWD-W125取付は、M6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15 「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」 参照)

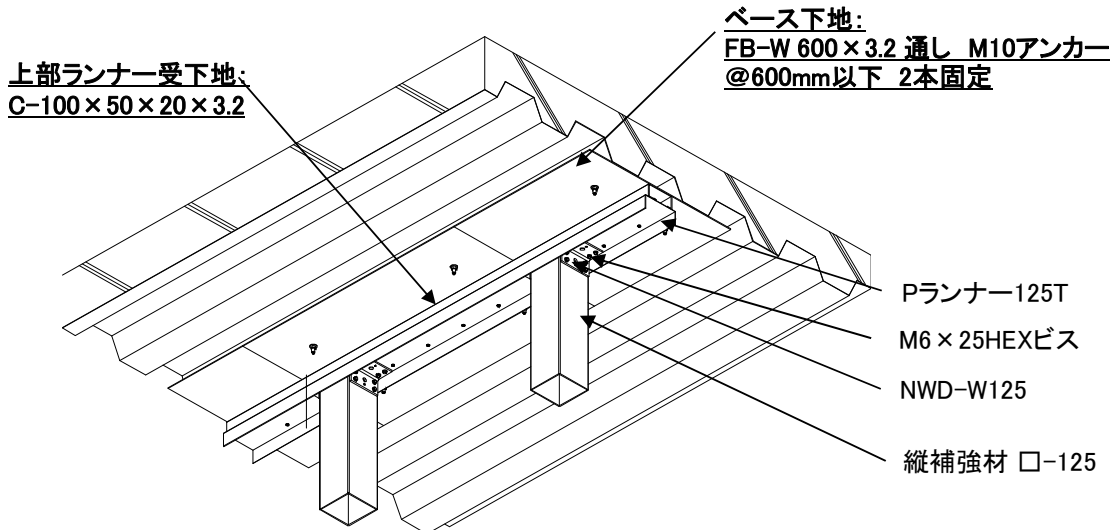


開口補強材の上部ランナー受下地への
固定は、M6×25 HEXビスで片側指定本
数以上で固定する。

上部ランナー受下地は
M10アンカー @300mm以下で
1本/箇所固定する。

<ランナー、及び開口補強材 取付要領>

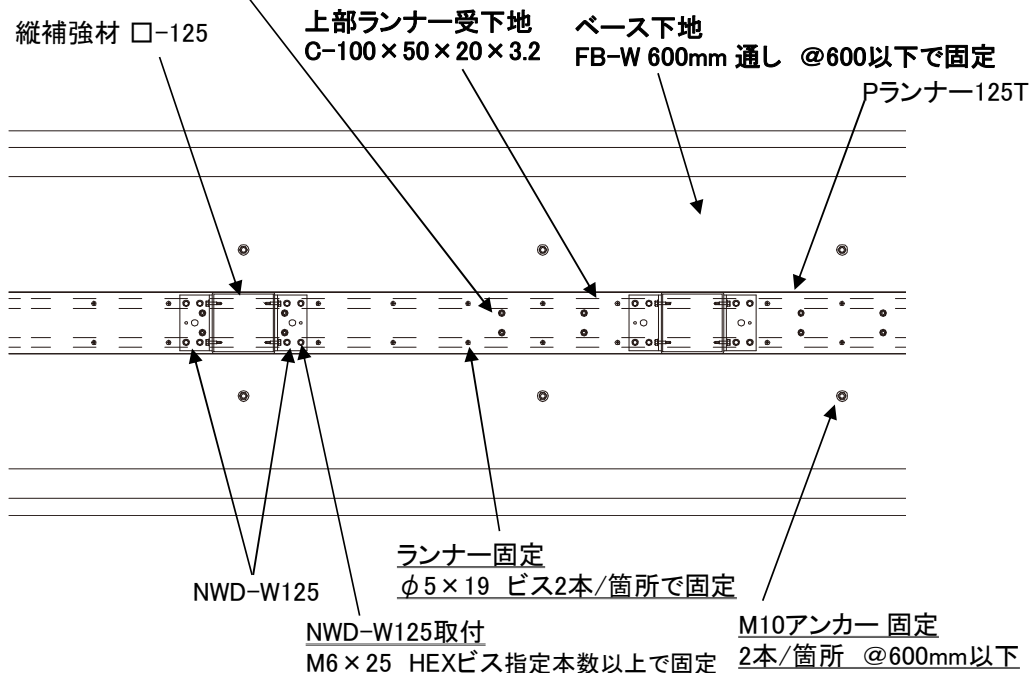
上側構造デッキ固定部 (デッキと間仕切が平行の場合)



- ・ベース下地を、M10アンカー2本、@600以下で固定する。
- ・ベース下地に上部ランナー受下地をM6×25 HEXビス4本/箇所固定する。
- ・Pランナー125Tを所定間隔でφ5×19 ビス2本/箇所固定する。
P.5(打ち込みピン<P-125TW 1.0>倉庫業法 2500N/m²に対するランナー固定基準 参照)
- ・縦補強材と上部ランナー受下地にNWD-W125を介し、M6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
- ・スラブとの取り合い部は納まりが多種多様な為、各現場にて協議の上、対応のこと。

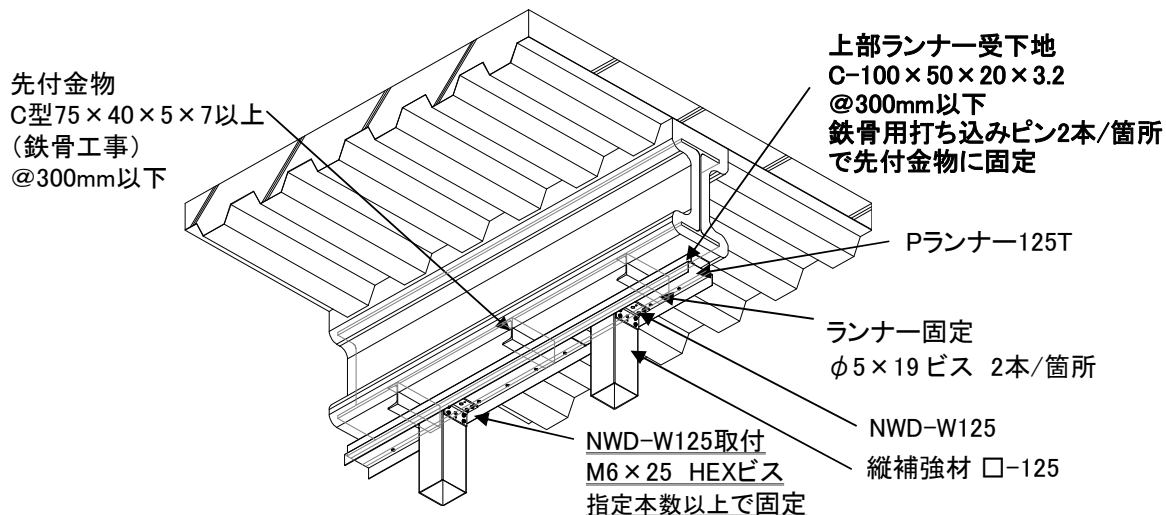
- ・NWD-W125取付は、M6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」参照)

ベース下地と上部ランナー受下地の接合部
M6×25 HEXビス 4本以上で固定



<ランナー、及び開口補強材 取付要領>

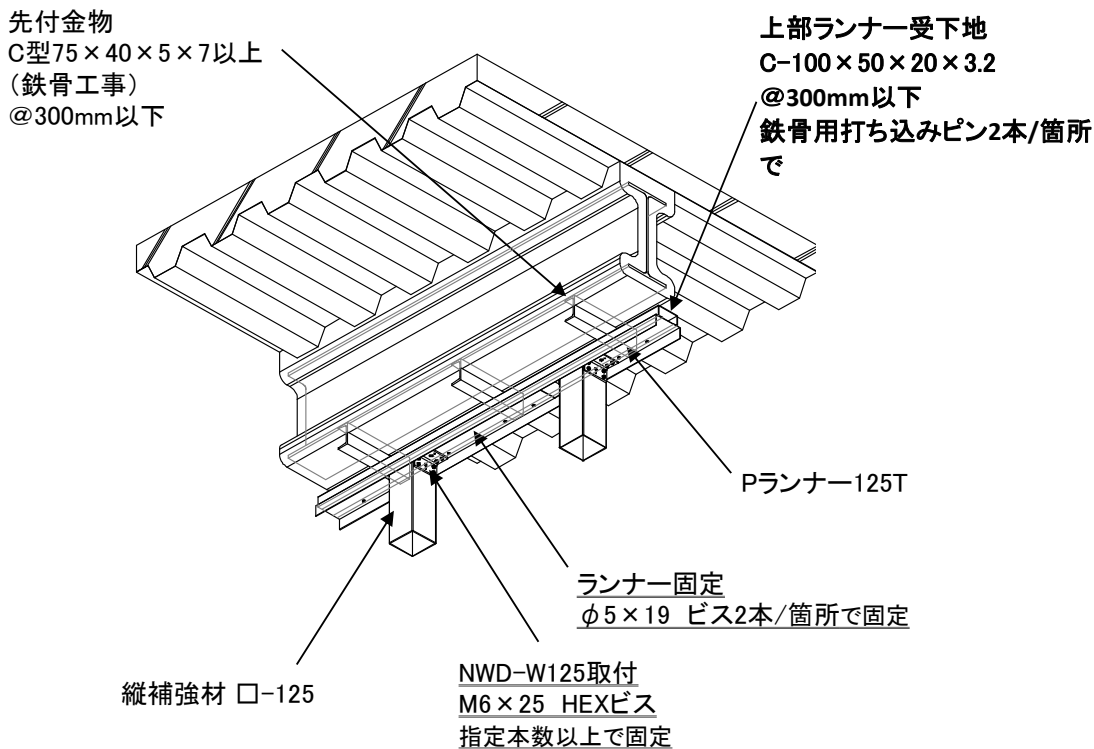
上側鉄骨先付け金物固定部 (鉄骨梁と間仕切が平行の場合)



- ・先付金物(鉄骨工事)を、@300以下で設置する。
- ・先付金物に上部ランナー受下地を打ち込みピン(例:X-EGN18MX) 2本/箇所固定する。
- ・Pランナー-125Tを所定間隔でφ5×19ビス2本/箇所固定する。
P.5(打ち込みピン<P-125TW 1.0>倉庫業法 2500N/m²に対するランナー固定基準 参照)
- ・縦補強材と上部ランナー受下地にNWD-W125を介し、M6×25 HEXビス指定本数以上で固定する。
- ・スラブとの取り合い部は納まりが多種多様な為、各現場にて協議の上、対応のこと。

※ 間仕切芯が梁芯とずれている場合

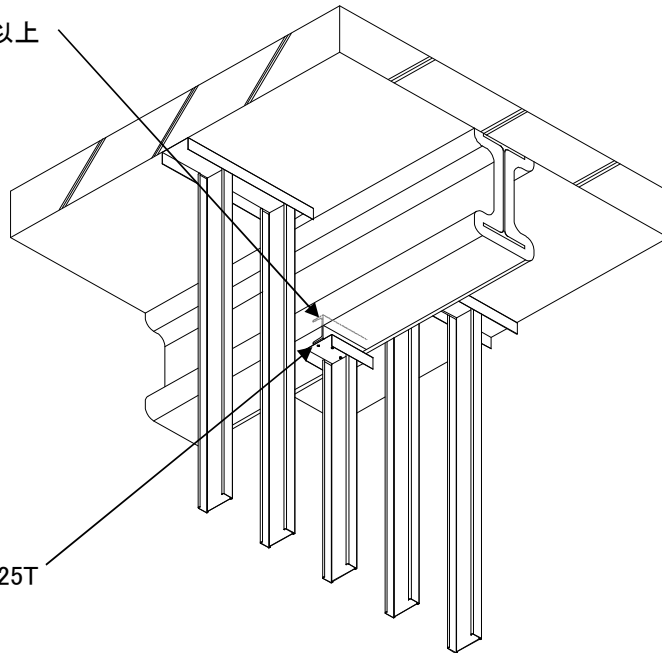
- ・先付金物に上部ランナー受下地を打ち込みピン(例:X-EGN18MX) 2本/箇所固定する。
- ・NWD-W125取付は、M6×25 HEXビス 指定本数以上で固定する。
(P.15「125TW-2500 開口補強材 仕様一覧」参照)



※ 間仕切芯が梁と直行している場合

- ・先付金物に上部ランナーを打ち込みピン(例:X-EGN18MX)
4本/箇所で固定する。

先付金物
C型75×40×5×7以上
(鉄骨工事)

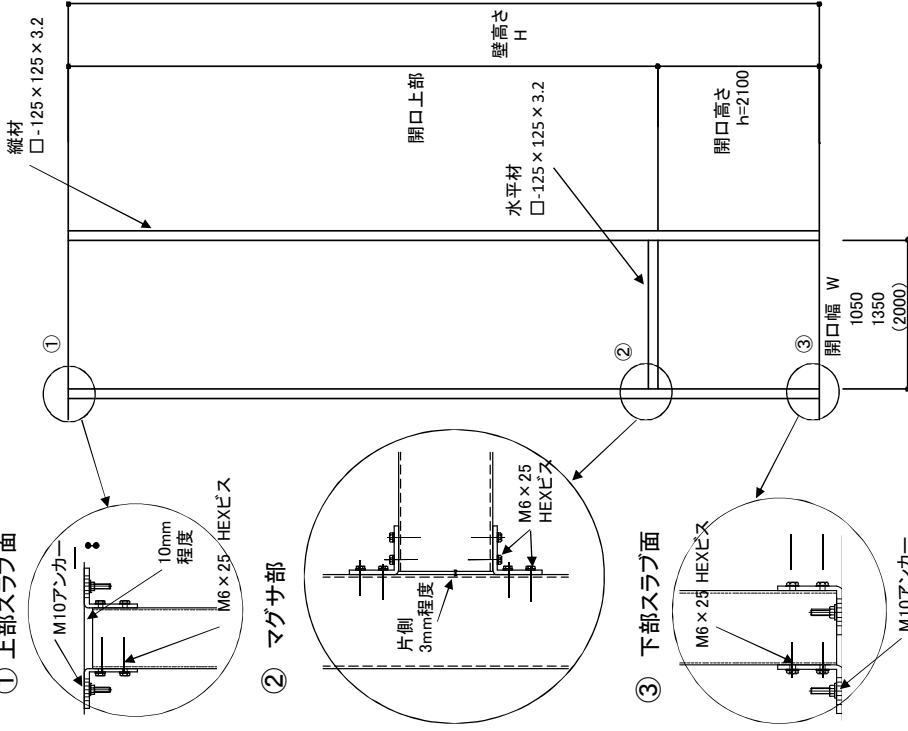


ランナー固定
打ち込みピン(例:X-EGN18MX)
4本/箇所固定

倉庫業法 2500N/㎡対応 125TW-2500 開口補強材 仕様一覧

GB-F 21+21 片面張 <Sウォール>
 GB-F 12.5+12.5 両面張 <S-12>
 GB-R 12.5+12.5 両面張

単位重量: 455N/㎡
 単位重量: 518N/㎡
 単位重量: 467N/㎡



- <注>
- ・当社では部材の安定を考慮し、NWD-W125を固定するM6×25HEXビスは4本以上の使用を推奨する。
 - ・接合部の固定は、角バリエーションを挟み込みとする。
 - ・開口幅 W=1350mm以上は、鉄骨工事と願います。
 - ・開口高さはh=2100mm以上とする。
 - ・長尺材、重量物であるため、建込みの際はウインチ等を使用し、安全に十分留意して施工する。

開口幅 壁高さ	W=1050mm以下		W=1350mm以下		W=2000mm以下	
	①	②	①	②	①	②
<S-12> GB-F 12.5+12.5 両面張 @W227.5mm	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
<S-12> GB-F 12.5+12.5 両面張 @W227.5mm	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
<Sウォール> GB-F 21+21 片面張 @W303mm	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
<Sウォール> GB-F 21+21 片面張 @W303mm	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
<Sウォール> GB-F 21+21 片面張 @W227.5mm	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面
	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 4本	上側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 4本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面	M10 アンカー: 1本 M6 × 25 HEX: 5本	上側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面 下側・M6 × 25 HEX: 5本 × 2面

※ 表記のビス・アンカー本数は、固定アングル1個に対する数量です。
 ※ 表記の丸番号は左記拡大図を指します。